令和七年七月二十日執行
参議院鹿児島県選出議員選挙公報

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）

参議院鹿児島県選出議員選挙候補者　自民党公認

そのだ修光（しゅうこう）

元気なかごしま、元気なニッポン

1 地方創生と農林水産業の振興
地元企業の支援、農林水産業や観光業の振興、新しい産業の誘致、後継者育成、女性活躍推進。

2 子育て支援と教育の充実
小中学校の給食無償化など子育て支援の強化、ＩＣＴ教育の推進、次世代育成。

3 医療・介護・福祉の充実
地域医療介護の充実、医療介護デジタル化の促進、健康づくりで健康寿命延伸。

4 防災・減災対策の強化とインフラ整備
自然災害に強い地域づくり、防災・減災対策、郵便局を公共の基盤として活用。

5 離島振興と海洋マリーナ構想の実現
奄美大島など島嶼部の振興、国土防衛への貢献、次の世代に海洋マリーナ構想。

そのだ修光（しゅうこう）の略歴

県議８年、衆議院４年、参議院６年の経験を活かす

平成 8年　衆議院議員（鹿児島２区）
- 農林水産委員会
- 環境委員会
- 逓信委員会
- 不登校児の受け皿となるフリースクールの経済的支援の道筋作成

平成 28 年　参議院議員（比例代表）
- 厚生労働委員会　委員長
- 災害対策特別委員会　筆頭理事
- 介護職員の処遇改善の強化
- 東日本大震災復興特別委員会 筆頭理事
- 行政監視委員会　理事

自民党　役職
- 党組織運動本部　副本部長
- 党厚生労働部会　副部会長
- 党奄美振興特別委員会　事務局長

［プロフィール］

昭和 32 年　鹿児島市谷山に生まれる
昭和 50 年　鹿児島県立錦江湾高校卒業
昭和 54 年　日本大学法学部卒業
昭和 62 年　鹿児島県議会議員（2 期）
平成　8 年　第 41 回衆議院議員総選挙（鹿児島２区）初当選
平成 13 年　社会福祉法人旭生会理事長
平成 17 年　ＪＡ谷山・ＪＡグリーン鹿児島理事
　ＪＡ鹿児島みらい 総代
平成 28 年　参議院議員選挙（比例代表）初当選
平成 29 年　（公社）全国老人福祉施設協議会 常任理事
令和 元 年　鹿児島県セーリング連盟 会長

参議院 鹿児島県選挙区

おつじともみ

無所属

ともみとともにかえよう鹿児島！

持続可能な社会保障制度にかえよう！
- 医療保険制度の負担増、高額医療費制度の改悪阻止
- 年金制度を守り抜くため、公費の投入など抜本的な制度見直し
- 介護職員、保育士の処遇改善

子どもたちの未来をかえよう！
- 小・中学校の給食費の無償化
- 最低賃金の段階的引き上げ
- 軍備増強ではなく平和外交を強力推進
- すべてのみなさまが、自分らしく生活できる社会づくり

鹿児島の仕事とくらしをかえよう！
- 物価高騰対策として、期間を定めた食料品への消費税ゼロ
- 農家の戸別所得補償制度の復活、拡充
- ガソリン税の暫定税率の廃止

上記はおつじともみが掲げる３つの政策のポイントです。その他の政策や活動については下記ＱＲを御覧ください。

政治はきっと変えられる！“ともみ”とともに明るい未来を描きましょう！

詳細はこちらから!

プロフィール　1981年1月、鹿児島市の池之上町に生まれる。●共立幼稚園を卒園後、鹿児島大学附属小学校入学、小学校2年生のとき、父・尾辻秀久（南さつま市出身）の参議院議員初当選に伴い上京。●早稲田大学政治経済学部政治学科を卒業後、三井物産株式会社、法律事務所勤務や参議院議長秘書などを経て、現在に至る。●趣味はスキューバダイビング、好物は鹿児島の芋焼酎。根っからの猫ファンで、その愛くるしさに癒やされています。

参政党公認

まきの俊一（しゅんいち）

39歳

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”　これ以上、日本を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら！

1の柱 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税
国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の２／３は手取りで残す。

2 “勝つ産業”で日本再興
人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。

3 行き過ぎた外国人受け入れに反対
日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2の柱 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業～

4 米の確保と食の安全
食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。

5 GoToトラベルで医療費削減
健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し外国人に依存しない観光業に再構築する。

6 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対
医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3の柱 日本人を育む ～教育・人づくり～

7 偏差値重視の管理教育を廃止
偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。

8 子供一人につき月10万円
安心して子育てできる経済支援。0~15歳に月10万円の教育給付金を支給する。

9 憲法づくりで政治に哲学を
参政党の憲法草案はこちら▶
護憲でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。

参政党 SANSEITO

比例も 参政党へ

まきの俊一 プロフィール　京都市出身、北海道大学医学部卒、鹿児島市在住。御嶽山噴火時に長野県DMATとして出動。予備自衛官。鹿児島大学大学院にて腫瘍溶解性ウイルスの開発研究を継続し、救急・山岳医療、街づくり事業を行う。積極財政による大規模なインフラ・科学研究投資を訴える。アドベンチャーレーサー／医師

令和七年七月二十日執行

参議院鹿児島県選挙区選出議員選挙公報

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）

NHK党
山本 貴平
（やまもと たかひら）

トランプ大統領の移民政策に賛成する党です。

外国人への生活保護を廃止！
不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。
移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。
日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。
未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。

NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。

NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！

NHK党はNHK受信料を不払いするあなたを全力でお守りし、不法移民から国民を守ります。そのためには、あなたの投票がとても大切になります。**1枚目の投票用紙には、選挙区のNHK党公認候補者名を、2枚目の投票用紙には【NHK党】とお書きください。**あなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要です。

NHK受信料を不払いする国民を増やして、NHKをぶっ壊す！

2枚目の投票用紙

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください！
03-3696-0750

第27回参議院議員通常選挙

◎投　票　日　**7月20日（日曜日）　午前7時00分～**

※終了時間は各市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

◎期日前投票　**7月4日（金曜日）～7月19日（土曜日）**
午前8時30分～午後8時まで

※期日前投票の行える場所や日時については、各市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

選挙管理委員会では、高齢者や障害のある方にも安心して投票していただけるよう、投票環境の向上に取り組んでいます。投票所で介助のお手伝いが必要な方は、お気軽にお申し出ください。
また、ご自身で候補者の氏名を書けない方は、代理投票を行うことができます。詳細は各市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

鹿児島県選挙管理委員会